

## 《バック事故をなくしましょう》 確実に 目視で確認 事故防ぐ

- ・「見えない」=「いない」・・・ではない・・・「見えない」=「危険」
- ・バックの進路は⇒必ず、事前に目視確認
- ・公道におけるバックは⇒必ず、下車確認
- ・道の間違い、他車に道を譲る等・・・急なバックは厳禁
- ・構内でも⇒気を抜かず、常に、目視確認

## 《過労運転の防止》 健康も 無事故も続けて 皆笑顔

## 《交差点事故をなくしましょう》

## 《構内事故・バック事故をなくしましょう》 出発時 ぐるりとトラック ひと回り

## 《追突事故を防止しましょう》 前方の 異変に気づける 車間距離

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩!**

## 《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

## 夜9時半 信号や横断歩道のない国道 歩いて横断していた女性 乗用車にはねられ、意識不明の重体

- 女性が国道を横断する様子が  
乗用車のドライブレコーダーに記録されていた
- ◇夜間、早朝は、歩行者・自転車を見落としやすくなります◇
- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と・・・漫然と運転することは危険です◇
- ◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見! 事故防止◇

2025/8/19(火) 9:04

18日午後9時25分ごろ、兵庫県の国道で、歩いて横断していた女性が乗用車にはねられ、病院に搬送され意識不明の重体。現場は横断歩道や信号機のない片側2車線の直線道路。乗用車は左側車線を走行していた。女性が国道を横断する様子が、乗用車のドライブレコーダーに記録されていたという。

## 夜9時 街灯少なく、暗かった 自転車の女性が軽乗用車にはねられ、両足の骨折る重傷

2025/8/19(火) 6:29

18日午後8時50分ごろ、山口県の市道で、自転車に乗っていた女性(75)が軽乗用車にはねられ、女性は病院に搬送され、両足の骨を折る重傷です。軽乗用車を運転していた男性(23)にけがはありませんでした。現場は片側1車線のまっすぐな道で、外灯が少なく、事故当時辺りは暗かったとみられます。

## 午前8時 左カーブ 軽乗用車同士の正面衝突 女性1人が死亡、男性軽いけが

- ◇カーブ 遠心力で、車は外へ外へと流れやすくなります◇
- ◇カーブで曲がりきれず、対向車線にはみ出して◇
- ◇正面衝突や路外逸脱事故になる前に、スピードダウンを!◇

2025/8/17(日) 18:21

17日午前8時15分ごろ、山口県の県道で軽乗用車が対向していた軽乗用車と正面衝突しました。この事故で、軽乗用車を運転していた女性(65)が病院に運ばれましたが、およそ2時間後に外傷性ショックにより死亡しました。もう一方の軽乗用車を運転していた60代の男性も軽いけがをしました。現場は、女性の車からみて左カーブとなっていて警察は、どちらかの車がセンターラインを越えたのが事故の原因とみて調べを進めています。